７／２９（月）の発表

報道発表資料の配付日時　７月29日（月）17時00分

発表項目 （行事名）	釧路市釧路港内における赤潮の発生について		
記者レクチャーのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	
概要	７月28日に釧路港内で赤潮が発見され、釧路水試による顕微鏡検査でヘテロシグマ・アカシオが確認されました。 同種は、爆発的に増殖すると養殖魚などにへい死を引き起こすことがあることから、西日本などでは注意報の対象種とされていますが、道内ではこれまで同種による漁業被害が発生した事例はありません。 ○ 発見日時：７月28日（日）10時 ○ 発見場所：釧路港内 ○ 顕微鏡検査結果： 優先種　*Heterosigma akashiwo* （釧路市漁協前：495,000細胞/mL、マリントポス前：248,000細胞/mL） なお、現時点で、漁業被害等の報告はありませんが、７月29日に釧路管内の漁協、市町に情報提供し、注意喚起を行っています。		
参考	北海道沿岸の赤潮に関する情報ホームページ https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/akashio_info.html		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	（場所） 水産記者クラブ

担当 （連絡先）	水産林務部　森林海洋環境課（担当者：佐野） TEL　ダイヤルイン　０１１－２０５－５５１３ 内線　２８－８０１

１．発見日時	令和６年(2024 年) 7 月 28 日（日）10:00
２．発生海域名	釧路市 釧路港
３．発生状況 （規模、形状等）	釧路港の西側から東側まで（直線距離約 1.4km）の一帯の海面が呈色（図１、２）
４．優占種	*Heterosigma akashiwo* 495,000 細胞/mL（釧路市漁協前） 248,000 細胞/mL（マリントポス前）
５．その他	着色は釧路港の西（新釧路川河口）側ほど濃く、東側ほど薄い。従来から出現記録のある普通種であるが、細胞密度の高さから、赤潮発生海域での魚介類の蓄養や活魚用海水の採水等には注意が必要とされる。
６．参考図	

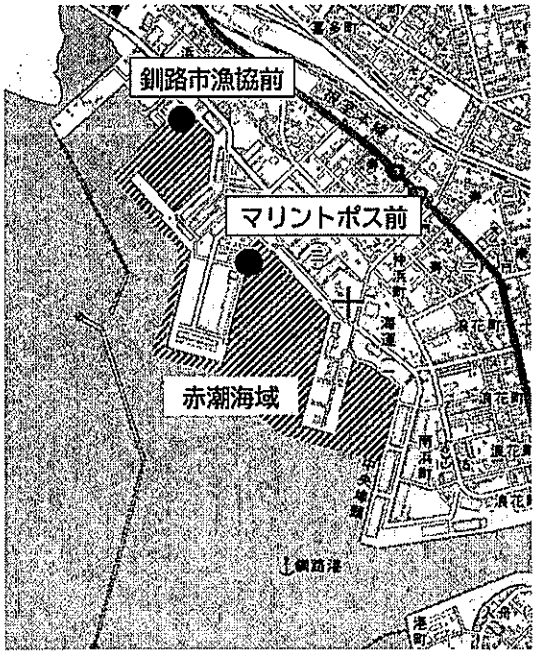

図１　赤潮発生場所の位置（斜線の範囲）

地理院地図（国土地理院）https://maps.gsi.go.jp/を基に道作成

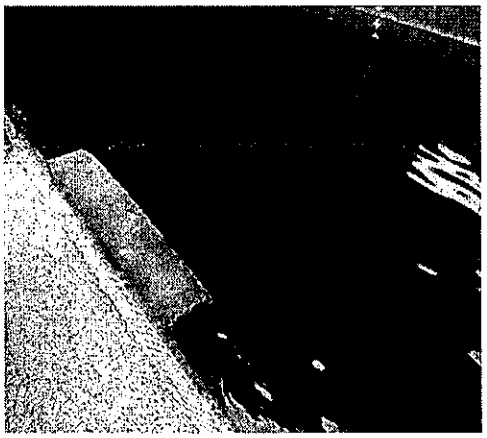

図２　赤潮発生場所の海面呈色状況

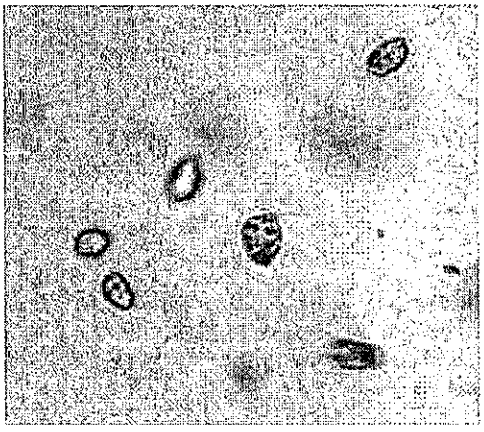

図３　優占種（*Heterosigma akashiwo*）